

受付	代表質問 令和 年 月 日	第 号 時 分
----	------------------	------------

一般質問＜代表＞発言通告書

令和6年2月13日

長久手市議会議長 殿

会派名 無会派の会

長久手市議会議員 田崎あきひさ

会議規則第59条第2項の規定により下記のとおり通告します。

	質問事項及び要旨	備考
1	<p>令和6年度事業全般と次代の長久手のまちづくり</p> <p>「見える 届く 変わる」を掲げて当選した市長にまちづくりビジョンの基本的な考えを問う。</p> <p>(1) 令和6年度予算について、市民税の税収が対前年度比1億8,448万1,000円減に対して、民生費が対前年度比8億9,896万8,000円増、人件費が対前年度比1億8,266万円増、扶助費が対前年度比9億8,089万2,000円増、経常収支比率が95%台と硬直化している。上記収入支出の今後の見込みと、市長は今後具体的にどのように持続可能な市政運営を実施するかについて問う。</p> <p>(2) 「本市の生産年齢人口がピークを迎えると言われる令和7年はもうすぐです。」としているが、本市の生産年齢人口が令和7年にピークを迎えるのは事実か。</p> <p>(3) 「これまでの事業内容や金額を精査し、統合や廃止等の見直しによって、新規施策の財源を確保していく必要があり、令和5年度中に総点検の仕組みを作ることで事業の見直し目標を踏まえた財政の見通しを立てて、令和7年度予算から、この点検結果を反映させていきたいと考えている」との答弁をしているが、財源確保等について令和6年度は具体的に何を実施するか。</p> <p>(4) 「市役所新庁舎の現在の計画の見直し」について、「現</p>	

	<p>計画にある市役所周辺を含め、再検討していきたいと考えている。具体的な着手時期については、慎重に財源の見通しを立て政策判断をしていく必要があることから、答えることができない」「利便性を考慮すると、少しでも早い時期での市役所新庁舎の建て替えの必要性を感じている」、「市役所新庁舎の整備の現在の計画を見直すという公約を掲げてきたので、規模や場所などについて改めて考え直しをしていきたいと考えている」との市長就任来の答弁だが、市長として令和6年度は具体的にどこまで進捗させる考えか。</p> <p>(5) 杣ヶ池体育館の空調設備について、「熱中症対策として早期の対応が必要だと認識している」と方針転換の答弁をしているが、当初予算に予算措置されていない理由と「早期の対応」とは具体的にいつまでになされるべきものか市長の見解を問う。</p> <p>(6) 医療的ケア児たちを支え受け入れる本市の体制と課題（保育園・小中学校）を問う。 ア 保育園における医療的ケアは、色金保育園で看護師の増員としていたが、令和6年度の保育園の体制はどのようなか。 イ 学校における医療的ケアは、「受け入れのために学校の環境整備が必要になることもある」と答弁しているが、令和6年度の体制はどのようなか。</p> <p>(7) 令和6年度も保育園の待機児童は発生する見込みか。「依然として2歳児クラス以下の待機児童が解消しない見込みであり、まずは待機児童対策に注力することとし、育休退園の廃止及び段階的解消は現在のところ難しい状況」と幾度も答弁している。待機児童解消の目途を問う。</p> <p>(8) 杣ヶ池のヒシの大量繁茂の状況について、令和6年度の新たな取り組みを問う。</p> <p>(9) ジブリパークが3月16日にフルオープンする。市長の本市におけるインバウンド対策、観光戦略の必要性の受け止め方を問う。</p> <p>(10) 行政改革の重要課題事業（第1弾～第3弾）に明記した項目の令和5年度（最終年度）までの進捗に未達の部分はあるか。市長はこの行政改革をどのように総括しているか、また令和6年度どのように取り扱うか。</p>	
--	---	--